



保育

の

創意工夫

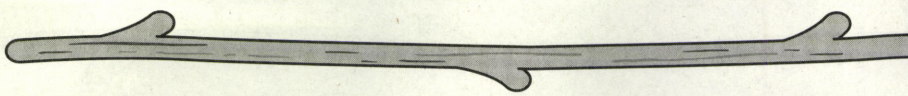
8

自然の中の一泊キャンプ

前原 寛

保育園に夏休みはありません。しかし、併設されている学童保育の子どもたちが朝からやってきて活動するようになります。保育園でも夏休みを実感します。普段から園児と学童児の交流はありますが、それを活かして八月月上旬に、四、五歳児と学童児合同の一泊キャンプをします。

私のかかわっている保育園は、鹿児島県でも過疎化が進行している地域にあります。保育園から車で30分ほど離れた山間部に、廃校になった小学校があり、その跡地がキャンプ村として整備されています。一泊キャンプを毎年そこで実施しています。標高は約700mと高く、周囲に人家もほとんどないような所

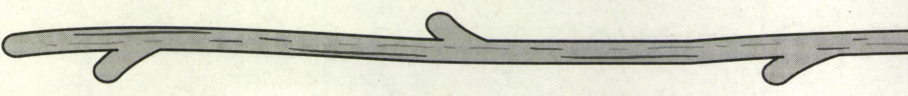



です。ログハウスやテント、かまどなどが装備されていますが、売店や自動販売機などはありません。小学校のあった場所ですので、危険もなく、思う存分遊び回ることができ、子どもたちには最適の自然環境です。

一泊二日の日程ですが、公共交通機関は通じていませんので、キャンプ場までは貸切バスで往復します。昼前に着き、アスレチック遊具などのある近くの広場で遊んだ後、キャンプ場に戻ります。かまどを使って夕食を準備し、みんなで夕食を食べ終わると暗くなります。夜はキャンプファイアーを楽しんで、就寝です。翌日は、朝早くから起き出します。朝食の後、スイカ割りなどを楽しみ、昼前にはバスで保育園に帰るといふ日程です。

ここでのキャンプの目的は、便利な生活を離れて、自然と一体となった時間を過ごすことです。料理にはかまどを使いますが、子どもたちも一緒に行います。ご飯も、飯盒はんごうではなく羽釜はなべで炊きます。ガスや電気ではなく、薪から火おこしすることを、子どもは身近に体験します。

キャンプをすると、若い世代の保育者は火を扱えなくなっているのがよくわかります。ある世代から上は当然のように火をおこせるのですが、その技術が断絶しています。子どもたちにキャンプをした経験はあっても、それが身につくまでに至っていないのです。





そのキャンプ場はほかに利用者がほとんどいないので、気兼ねなく活動できる良さがあります。以前はほかの幼稚園や保育園も利用していましたが、キャンプ村の設備をそのまま使用している園はありませんでした。

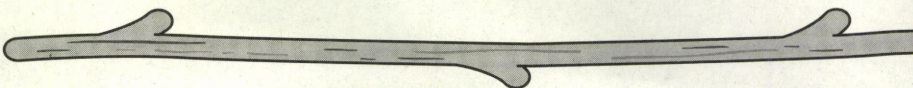
ある幼稚園は、最新式のアウトドアグッズを持ち込んでキャンプしていました。ポータブルコンロで調理をし、エアドーム式のテントを張り、随所に快適さを保ちながらキャンプをしていました。

ある保育園の場合、夕食作りは保護者の担当でした。保護者が作っている間、子どもは保育者と別の活動をし、準備ができたら夕食を食べていました。子どもも保育者も、料理作りに参加する姿は見られませんでした。

このように幾つかの園と一緒にキャンプをする機会がありました。いずれも快適さや簡便さを求めるようなやり方でした。何のためにキャンプ村まで来るんだろうと思ってしまうましたが、そんなキャンプでもおっくうになってきたのか、近年は他園のキャンプを見かけなくなっていました。

当園では、食料品などを除いて持ち込みはせず、キャンプ村の設備だけで過ごしています。そこでしかできない体験を子どもたちにしてほしいからです。

テントも、昔からある三角テントです。小さなテントに、子どもは保育者と一緒にぎっしりと並んで寝ます。懐中電灯を消せば暗くなります。



当園のキャンプを話題にすると「子どもが怖がりたり泣いたりしませんか」と質問されることがよくありますが、そんなことはありません。子どもたちは、信頼している保育者と一緒に、とても楽しく過ごしています。

ある年には、こんなことがありました。雲一つない澄みきった夜、木立の間から星のきらめきが小さな宝石のように見えていました。何の心配もせずテントで寝ていましたが、その夜半、突然の雨音で起こされました。通常の家屋と違い、至近にあるテントの屋根に落ちる雨だれの音はきわめて大きく響いています。こんな大きな音がしたら子どもたちが驚き不安がるのではないかと、傘を差してテントを見回りましたが、特に変わった様子はありませんでした。

翌朝はきれいに晴れ上がり、朝日が輝いていました。夜半の雨がうそのようです。子どもたちがぎやかに起きてきます。保育者に夜中の雨のことを聞いてみると、あの雨音の中でどの子ども不安をみせず寝ていたということです。思いがけない自然の姿に出合っても、保育者が本当に落ち着いていれば、子どもはむやみに騒ぎ立てないということがわかった貴重な体験でした。

雨を身近に感じながら過ごした時間。そんな思い出をつくってくれるのも、自然の中のキャンプだからこそのです。

(鹿児島国際大学准教授・元安良保育園園長)